

さくらだい



※江古田北部地区の密集事業は平成18年度まで事業期間を延伸しました。

江 古 田

えこだより

ひがし
ながさき

平成15年4月発行

発行：練馬区都市整備部まちづくり第一課

編集協力：株式会社 象地域設計

1. 公園整備の取り組み

小竹町に2つの公園が開園しました

えこだより15号でご紹介しましたが、小竹町一丁目73番地と小竹町二丁目45番地に、「水琴緑地」と「そらしど緑地」の2つの公園ができあがり、3月15日に開園しました。

周辺の皆さんのご意見を取り入れた設計で、それぞれ音楽をテーマにした水琴窟^{すいきんくつ}*や時計台を設けています。樹木とふれあいながら散策のできる落ち着いた緑地で、災害時に備えて、停電の時でも点灯するソーラー照明灯が設置されています。まちかどの憩いの場として、皆さんに親しんでいただきたいと思います。



「そらしど緑地」



「水琴緑地」

*水琴窟とは・・・

地中に伏瓶などで空洞をつくり、そこにしたたり落ちる水が反響して、琴の音色に聞こえるようにしたしきみです。江戸時代の庭師が考案したという風情のあるしきみです。

*水琴緑地で静かな音色を楽しんでみてください。

小竹町会で開園式が行われました

2つの緑地ができるのを祝い、開園日の3月15日、小竹町会の主催で開園式が行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが「そらしど緑地」に約20人の地元の方々が集まり、植樹式や記念撮影を行いました。その後、もうひとつの「水琴緑地」へ移動し、水琴窟^{すいきんくつ}の音を楽しみ、みんなで乾杯をして開園を祝いました。

「そらしど緑地」開園式後の記念撮影



「水琴緑地」での植樹式には、ご近所の方にも参加していました。

2. 道路整備の進捗状況

沿道にお住まいの方のご協力で用地取得が進んでいます

主要生活道路4号線（6m）



整備前

主要生活道路4号線（6m）

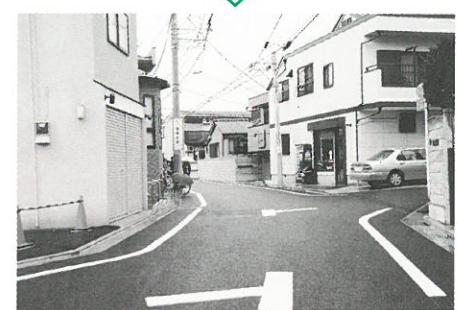


整備前

生活幹線道路A路線（9m）



整備前



整備完了



整備完了



整備取組中



江古田北部地区では、まちの防災性を高めるために、消防車が通行できる道路整備を計画しています。この事業計画では、生活幹線道路A～C路線（幅員9m）、主要生活道路1～7号線（幅員5～7.2m）の整備を目指しています。

平成14年度は、沿道にお住まいの方のご協力で道路用地の取得が進みました。これにともないA路線と4号線の整備も進んでいます。

3. まちづくりワークショップのご報告

今年も「小竹町桜まつり」に

“まちづくりワークショップコーナー”を開設しました。

3月29日（土）に小竹小学校で行われた「小竹町桜まつり」に、今年も“まちづくりワークショップコーナー”を開設し、第3回まちづくり標語コンテストと「地震の被害と簡易耐震診断」のスライド上映を行いました。

毎年好評のまちづくり標語コンテストでは、子どもにもおとなにも標語づくりを楽しんでいただき、116作の標語を寄せいただきました。今年は平和に関するものがたくさん寄せられました。戦争は最悪の災害ということでしょうか。

スライド上映では、阪神・淡路大震災での建物被害の状況や、地震で壊れた建物と壊れなかった建物の違いなどを紹介しました。ご希望の方には、ご自身で建物の耐震性能を大まかに診断できる「簡易耐震診断」のシートをお渡しました。

今後も、この様に地元のみなさんが主催する行事に参加させていただこうと考えていますので、ご協力お願いいたします。



起震車での地震体験は子どもたちに人気



救護訓練も行われました



今回は昨年以上に多数の方が参加されました



シール投票で優秀作を選んでいただきました

優秀作品のご紹介

火事や地震 みんなで守ろう 小竹町
(小3 男子)

お年寄り 火事になつたら 助けます
(小4 女子)

世界中 平和を願う人々は
(小6 女子)

人々は イラク戦争 反対だ
(小6 女子)

あたたかいつながり作る 小竹町
(主婦)

落ち着いて 地震の時は あわてずに
(主婦)

小竹町 世界平和の 発信地
(公務員)

強い風 ポイ捨てタバコ やめてくれ
(主婦)

恒例の さくらまつりで 町も安心
(教員)

4. 第3回すまいづくり講座とすまい・建替え相談会のご報告

すまいづくり講座「すまいの耐震診断と耐震改修」

平成15年2月19日、小竹地域集会所にて第3回「すまいづくり講座」を実施しました。

「すまいづくり講座」は、『すまいの耐震診断と耐震改修』というテーマで行い、どんな建物が地震に弱いのか、地震に備え耐震改修するにはどんな方法があるのか、事例写真を映しながらご紹介しました。

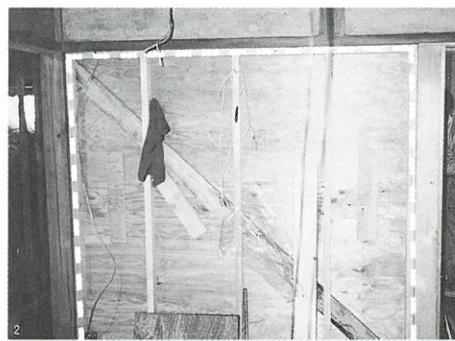
講座の後は、参加者の方からいろいろな質問が寄せられ、関心の高さがうかがわれました。



すまいづくり講座のようす



1階の壁量が少なく、地震で倒壊した住宅（阪神・淡路大震災）



筋交いを入れ構造用合板を両面から張り、耐震上有効な壁を増やした例



建物の外部に袖壁を新設して、耐震性能を高めた例

すまい・建替え相談会 ～簡易耐震診断を行いました～

「すまいづくり講座」に引き続き、「すまい・建替え相談会」を実施しました。今回は、住宅の耐震性についてのご相談が多く、持参された図面をもとに住宅の簡易耐震診断を行い、結果に応じたアドバイスをしました。

今後の「すまい・建替え相談会」でも、簡易耐震診断を行う予定です。ご希望の方は自宅の図面などを用意の上、お気軽に相談会にご参加ください。



すまい・建替え相談会での簡易耐震診断

簡易耐震診断表					
説明をよく読んで各項目の該当する評点の数値を1つ選び□の中に記入する（注）					
A	基盤	基盤	良い・普通	やや悪い	非常に悪い
		筋筋コンクリート造布基礎	1.0	0.8	0.7
B	壁	無筋コンクリート造布基礎	1.0	0.7	0.5
		ひび割れのあるコンクリート造布基礎	0.7	0.5	0.3
C	壁の配置	その他の基礎(玉石・石積・ブロック積)	0.6	0.3	0.1
		柱	1.0		
D	窓	平面的に不整形	0.9		
		立派的に不整形	0.8		
E	窓の配置	つりあわせない位置	1.0		
		外壁の一箇に窓があり未遮	0.9		
F	梁	外壁の一面に窓があり(全開口)	0.7		
		筋かいあり	1.5		
G	梁	筋かいなし	1.0		
		軒の重	平屋	2階建	
H	軒	多い	1.5	1.2	
		やや多い	1.5	1.0	
I	屋根	普通	1.2	0.7	
		やや少ない	1.0	0.5	
J	壁	少ない	0.7	0.3	
		健全	1.0		
K	構造	老朽化している	0.9		
		腐つたり、シロアリに喰われている	0.8		
総合評価					
A	B	C	D	E	F
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

簡易耐震診断シート

まちあい室～編集後記～

江古田北部地区での密集事業の事業期間を5年間（平成18年度まで）延伸してから1年がたちました。災害に強く安全で住みやすいまちづくりも12年目に入り、道路や公園整備と耐火建築への建替えなど、まちづくりの取り組みがかたちになって見えてきています。これからも地域の皆さんと一緒にまちづくりを進めていきたいと思います。



練馬区都市整備部まちづくり第一課 3993-1111（内線8616）広くなつて歩きやすくなつた浅間通り（主要生活道路4号線）
担当 井崎、三原、原田